

## 【9】-3. 返却入力

返却入力では、レンタルした商品の返却情報を入力します。

### Point

・返却入力にて返却処理を行うと

- ・ 返却日で売上計上を行います。返却日を含む締切日にて売上傳票が作成されます。  
(一括レンタルを除く。一括レンタルは出荷時に売上計上済みです)  
(継続一括レンタルの返却では、金額0で売上傳票作成します。)  
(定額補償料の商品に関しては、補償終了日区分を指定することができます。)
- ・ 返却日で商品の実在庫(営業在庫)が増加します。  
(返却先の倉庫を指定することもできます。)
- ・ 定額補償料の商品に関しては、補償終了日区分を指定することができます。  
補償終了日区分は「終了日」「返却日」のどちらかを指定できます。

・返却に伴う燃料、修理費などの売上有る場合は、最大3つまで同時に指定して売上計上することができます。

・返却入力すると、売上計上(売上傳票が作成)されます。

#### 月締請求先の場合

- ・ 開始日の翌締日までの返却の場合、請求期間は開始日～終了日が設定されます。
- ・ 開始日の翌締日を超えて返却した場合、請求期間には返却日を含む締切期間の初日～終了日が設定されます。

例) 締日が20日の得意先で、返却日=1/20、終了日=1/19 の場合  
請求期間は 12/21～1/19 になります。

#### 都度請求先の場合

- ・ 請求期間は、開始日～終了日が設定されます。
- ・ 都度請求の場合、締日が無いため、開始日から1ヶ月を超えても1売上傳票として計上されます。  
(月締請求先の場合は締日～終了日までの売上計上になります)

・ 返却入力して作成された売上傳票は、メインメニュー「売上管理」タブの「売上入力」より表示、修正できます。

以下の場合は、売上入力より修正を行なって下さい。

- ・ 返却登録後に、単価など売上内容を変更したい場合。
- ・ 返却登録後に、レンタル品と同じ伝票に燃料などを追加したい場合。(請求書で連続して表示されます)
- ・ 返却登録後に、休止日を変更したい場合  
(※休止日の変更は「現場別休止設定」画面からも変更できます)

- ・ 得意先の決算日(中間決算、本決算)を登録済みの場合、作成される売上傳票の請求締日には得意先の決算日が設定されます。
- ・ 得意先決算の翌月締期間内で返却した場合、
  - ・ 種別=月極比較 の場合、得意先決算で計上した売上が赤明細で一旦打ち消した後、前回月締日翌日～返却日で、売上金額を再計算します。
  - ・ 種別=月極 の場合、返却時の売上が0円で計上されます。(得意先決算で月額を既に計上済みのため)

## 1) 返却の登録手順

- ① 検索条件を入力後、「検索」ボタンをクリックします。
- ② 一覧が表示されるので、該当商品の「返却日」「終了日」「時刻」「返却数」を入力します。  
返却日を入力すると、同日が終了日にセットされます。

日付、時刻を入力して「全て返却」ボタンをクリックすると、表示されている全行の返却日、終了日、時刻に入力した値が設定されます。返却数には返却残数が設定されます。

現在行の商品の貸出情報などが詳細情報部分に表示されています。

- ・ 返却日～返却数を入力すると、「休止」「今回返却倉庫」「補償終了日区分」「備考」および、燃料代等①～③が入力できるようになります。
- ・ 休止ボタンをクリックすると、休止日の設定画面が表示され、返却時に休止日を設定できます。

休止ボタンクリック

マウスで日付をクリックして休止日を設定できます。×が休止日です

## Point

- ・ 休止について
  - ・ 日極、月極日割、月極比較 のみ設定できます。
  - ・ 開始日～終了日のみ休止設定できます。
  - ・ 終了日が開始日から一ヶ月以上過ぎている場合の月極日割、月極比較では休止日は設定できません。  
(1ヶ月を超えた端数日数は、端数日数×月額÷30で売上計上されます)
  - ・ 現場別休止設定にて返却前に休止日を設定している場合、その設定が初期表示されます。
- ・ 返却すると今回返却倉庫に指定された倉庫の在庫が増えます。  
初期表示は出荷倉庫ですが、別倉庫を指定することにより、出荷時と異なる倉庫に返却できます。
- ・ 補償料終了日区分について
  - ・ 補償料の対象期間を「返却日」「終了日」から選択できます。
  - ・ 定額補償料の場合のみ、指定できます。
  - ・ 一括、日極一括のレンタルの場合は指定できません。

- ③ 燃料や修理費などを同時に計上したい場合は、右側にある「燃料代等」を入力します。  
商品コードを指定して、数量が0以外の燃料代が売上に同時計上されます。

商品コード	品名	管理番号	今回返却倉庫	補償終了日 区分	備考	燃料代等-①					
						商品コード	品名	管理番号	数量	単価	備考
2 1000036	ティグ溶接機	3000AYCF8MM6	福岡倉庫	返却日		0000001	ガソリン		0.00	232.92	
3 1000002	2KVA発電機	0001	本社倉庫	返却日					0.00	0.00	
4 1000145	2時サクションホース	7RYKJNS-01	本社倉庫	返却日					0.00	0.00	
5 Y000064	壁面パイプレーター	YK9809H1890-	本社倉庫						0.00	0.00	
6 S000071	1 2.5KVA発電機	000001	本社倉庫						0.00	0.00	
7 S000071	1 2.5KVA発電機	000002	本社倉庫						0.00	0.00	

**Point**

- 返却時に、引取運賃など頻繁に入力する商品がある場合、詳細設定から3つまであらかじめ登録することができます。  
登録しておく、返却数を入力した行の燃料代に初期表示されます。  
(表示されますが、数量を0から変更しないかぎり、売上計上はされません)

返却入力

得意先

000003

ふくろう建設

商品

受注No

開始日

/ /

~

/ /

現場

伝票の事業所

本社

引取担当者

☒ 返却残ありのみ

検索(F1)

詳細設定(S)

共有設定

燃料代等の初期表示コード

燃料代等-①

0000008

引取運賃

燃料代等-②

燃料代等-③

OK(F5)

キャンセル(Esc)

- ④ 更新ボタンをクリックすると完了です。  
「返却書を発行する」チェックONにしていると、返却書が即時発行されます。

**Point**

- 返却入力すると、売上計上(売上传票が作成)されます。  
作成された売上传票は、メインメニュー「売上管理」タブの「売上入力」より表示、修正できます。

## 2) 返却の取消手順

- ① 返却を登録するときと同様に検索条件を入力後、「検索」ボタンをクリックします。

**Point**

- ・「返却残ありのみ」をチェックONにすると返却残がある商品のみ検索されます。
- ・全数返却済みの商品について検索したい場合は「返却残ありのみ」をチェックOFFにします。チェックOFFで検索する場合は、得意先などいずれかの検索条件を指定してください。

- ② その商品の行をダブルクリック、または画面下の「履歴」ボタンをクリックすると「返却履歴画面」が表示されます。
- ③ 削除したい返却内容の削除チェックをONにして「OK」ボタンをクリックします。
- ④ 返却入力画面の「更新」ボタンをクリックします。

## 返却履歴画面

レンタル商品の行をダブルクリックまたは、「履歴」ボタンをクリックすると現在行の商品の返却履歴を表示します。

「削除」チェックを付けてOKボタンをクリックすると過去の返却データを削除することができます。

## 3) 返却入力、返却削除による売上伝票更新について

## 返却を登録した場合

- ・終了日で売上計上されます。売上傳票が作成されます。

## 返却を削除した場合

- ・返却登録時に作成した売上傳票が削除されます。
- ・返却登録時に燃料等を入力していた場合、それらも一緒に削除されます。

**Point**

- ・締切処理後に返却の登録/削除を行うと、売上額が変わる可能性があります。再度締切処理を実行してください。